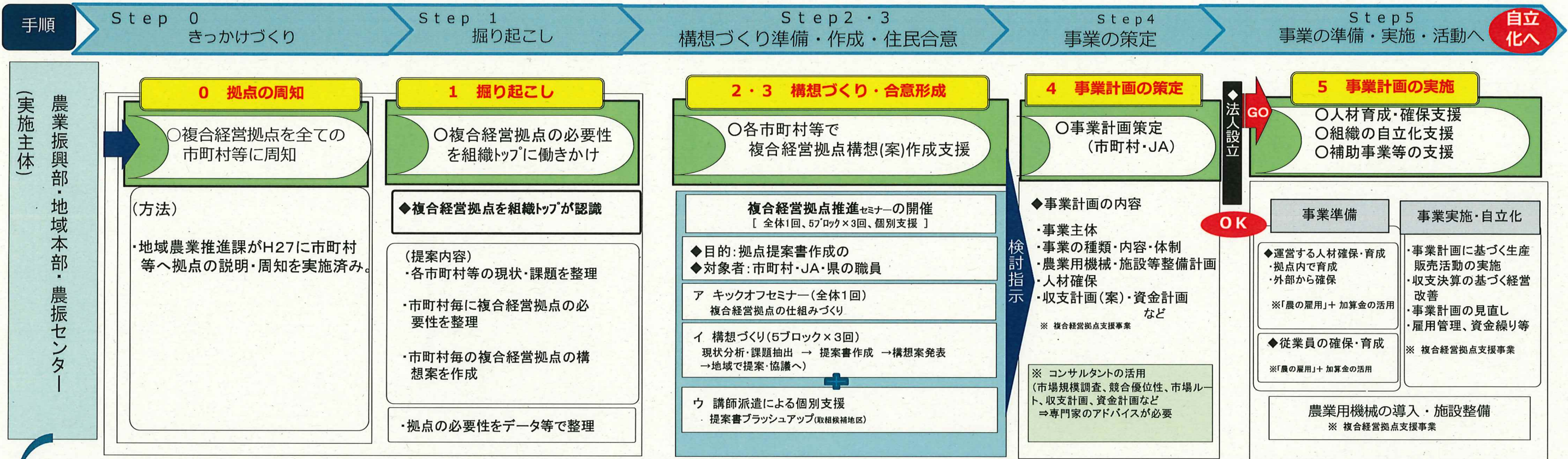
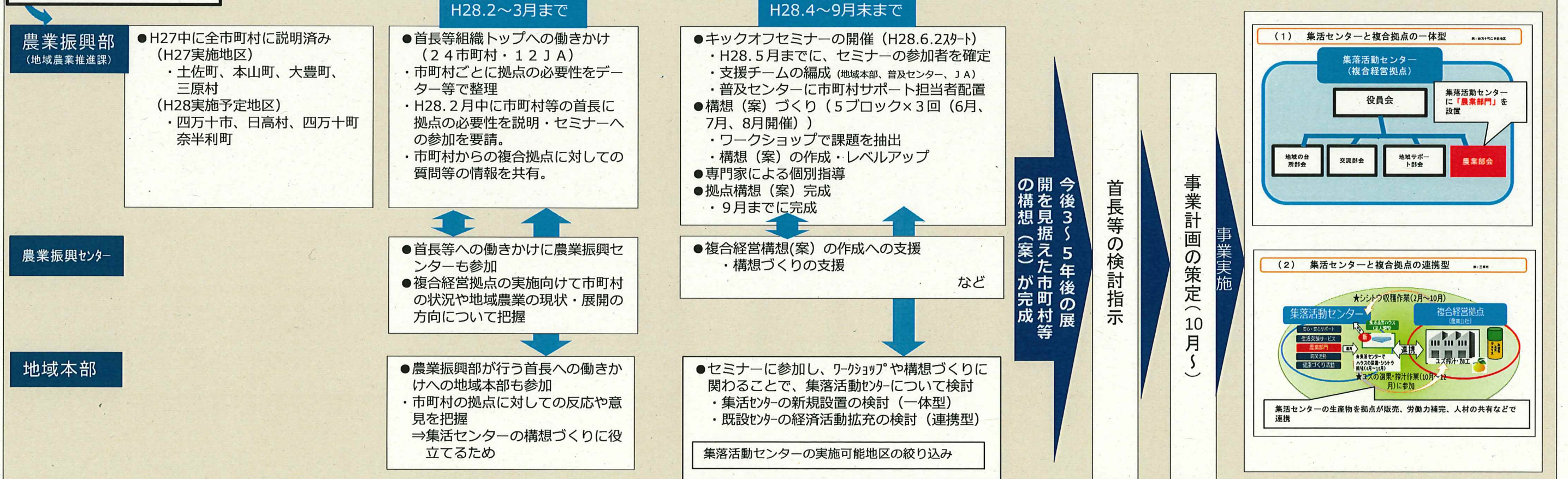


# 集落活動センターへの中山間農業複合経営拠点(法人化)の設置手順

●複合経営拠点の設置手順 (エリア: 旧市町村以上)



役割分担と今後の取組





# 複合経営拠点推進セミナー 開催のご案内

当セミナーでは、地域の核となる経営体が、地域を「支える取組」と「稼ぐ取組」を複合経営し、地域農業を支え、競争力を高める仕組み(構想)づくりを、関係機関とともに考えます。  
キックオフセミナーと構想づくりセミナー(3回)のワークショップで構想をつくります。

**参加対象** 市町村・JA・県(農業振興センター・地域本部) 職員

**複合経営拠点とは** 地域農業の核となる経営体が、高収益の施設園芸や中山間地域に適した農産物の生産・6次産業化などの稼ぐ取組と、新規就農者の研修事業や、庭先集荷・農作業受託などの支える取組を複合経営し、中山間地域の農業の競争力を高め、支える仕組みです。  
○経営主体:核となる経営体(JA出資型法人、市町村農業公社、第三セクター、集落活動センター(法人)など)  
○経営エリア:旧市町村単位以上

点の取組を ⇒ 拠点を中心に線で結び ⇒ 面に広げることで相乗効果を実現

## ★キックオフセミナー プログラム

日時: 平成28年6月2日(木)午後1時30分～4時30分  
場所: 高知県立ふくし交流プラザ(高知市朝倉戊375-1)  
次第: 開会 挨拶

- 1 中山間農業複合経営拠点について【概要説明】
- 2 中山間農業複合経営拠点の取組【事例報告】
- 3 構想づくりの進め方【説明】
- 4 事例紹介Ⅰ「先進事例から見る複合経営拠点成功のポイント」(講師:小松一之氏)
- 5 事例紹介Ⅱ「中土佐町風工房物語」(講師:大原一郎氏)
- 6 県・国の関連施策【事業紹介】

閉会

### 講師紹介

**小松一之(こまつ かずゆき)** こうち企業支援センター理事/株式会社ModelVillage代表取締役  
県内の中小企業を中心に経営アドバイスや新事業の企画立案・実行支援を実施するコンサルタント会社(株)ModelVillageの代表取締役。県内農業法人をはじめ、年間60社ほどの支援実績を持ち、県アクションプラン関連の事業にも多く携わる。

**大原一郎(おおはら いちろう)** フードプロデューサー

県内外の食の地域ブランド立ち上げに携わり、数々の成功事例を持つ。県内では、中土佐町の「風工房」、あぐり窪川の豚まん、津野町の「満天の星」、高知市の「野菜がタルト」などが有名。

## ★構想づくりセミナー ワークショップ 別紙の開催日程をご覧ください

### お申込み先

特定非営利活動法人こうち企業支援センター  
(平成28年度複合経営拠点推進セミナー開催等業務受託者)  
〒780-0862 高知県高知市鷹匠町1丁目3-22  
スクエアフロント内よさこいビジネスプラザ 1F  
Tel.088-802-4351 Fax.088-802-4353  
e-mail [vi@sv-cafe.com](mailto:vi@sv-cafe.com)

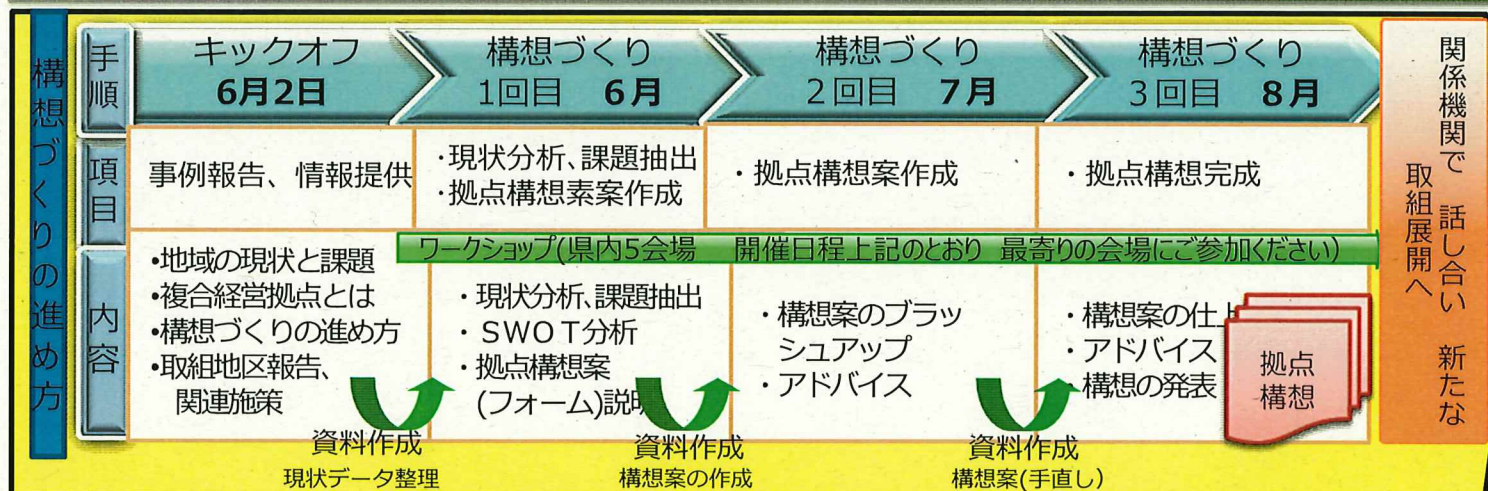
《出席申込》裏面様式にご記入の上、5月23日(月)までにFAXにてお申し込みください。

# 複合経営拠点推進セミナー開催日程

《全体会場》	キックオフセミナー		
ふくし交流プラザ 2階ホール [高知市朝倉戊375-1]	6月2日(木)午後1時30分～4時30分		
《ブロック別会場》 5ブロック 裏面の会場に参加ください	構想づくりセミナー ワークショップ 《1回目》	構想づくりセミナー ワークショップ 《2回目》	構想づくりセミナー ワークショップ 《3回目》
<b>東部会場</b> 奈半利町民会館 2階ホール [奈半利町乙1297-2]	6月28日(火) 午後1時30分～4時30分	7月27日(水) 午後1時30分～4時30分	8月30日(火) 午後1時30分～4時30分
<b>南国会場</b> 高知県農業技術センター 3階会議室 [南国市廿枝1100]	6月22日(水) 午後1時30分～4時30分	7月19日(火) 午後1時30分～4時30分	8月31日(水) 午後1時30分～4時30分
<b>高知会場</b> ふくし交流プラザ 高齢者能力開発室(6月)、研修室A(7、8月) [高知市朝倉戊375-1]	6月27日(月) 午後1時30分～4時30分	7月22日(金) 午後1時30分～4時30分	8月22日(月) 午後1時30分～4時30分
<b>須崎会場</b> 高知県須崎総合庁舎 5階会議室 [須崎市西古市町1-24]	6月30日(木) 午前9時～12時	7月29日(金) 午後1時30分～4時30分	8月26日(金) 午後1時30分～4時30分
<b>幡多会場</b> 四万十農園あぐりっこ 研修センター [四万十市竹島4294-1]	6月23日(木) 午後1時30分～4時30分	7月25日(月) 午後1時30分～4時30分	8月24日(水) 午後1時30分～4時30分

<参加対象> 市町村・JA・県職員(農業振興センター・地域本部) 市町村毎グループ編成  
市町村は是非2名以上でご参加ください

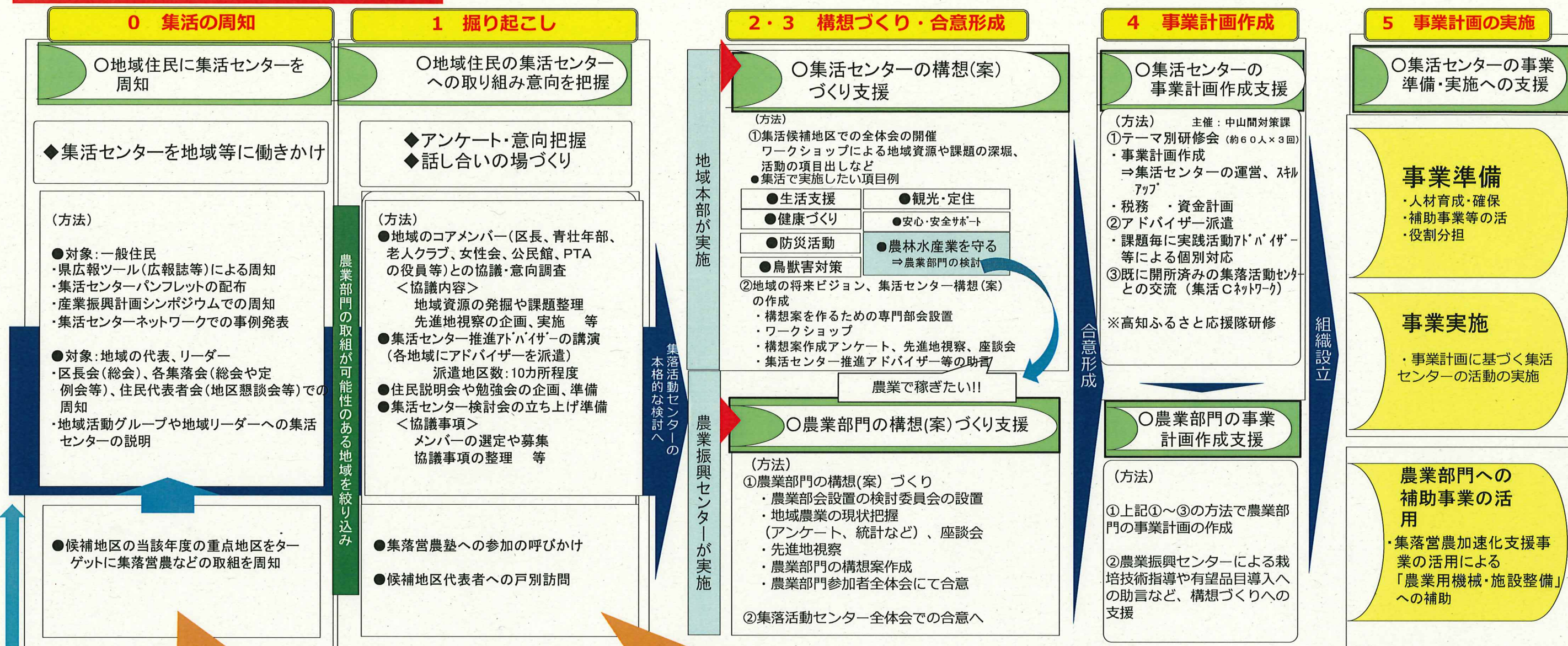
<開催地・回数> キックオフ:全体会 1回、構想づくり:県内5会場 各会場 3回



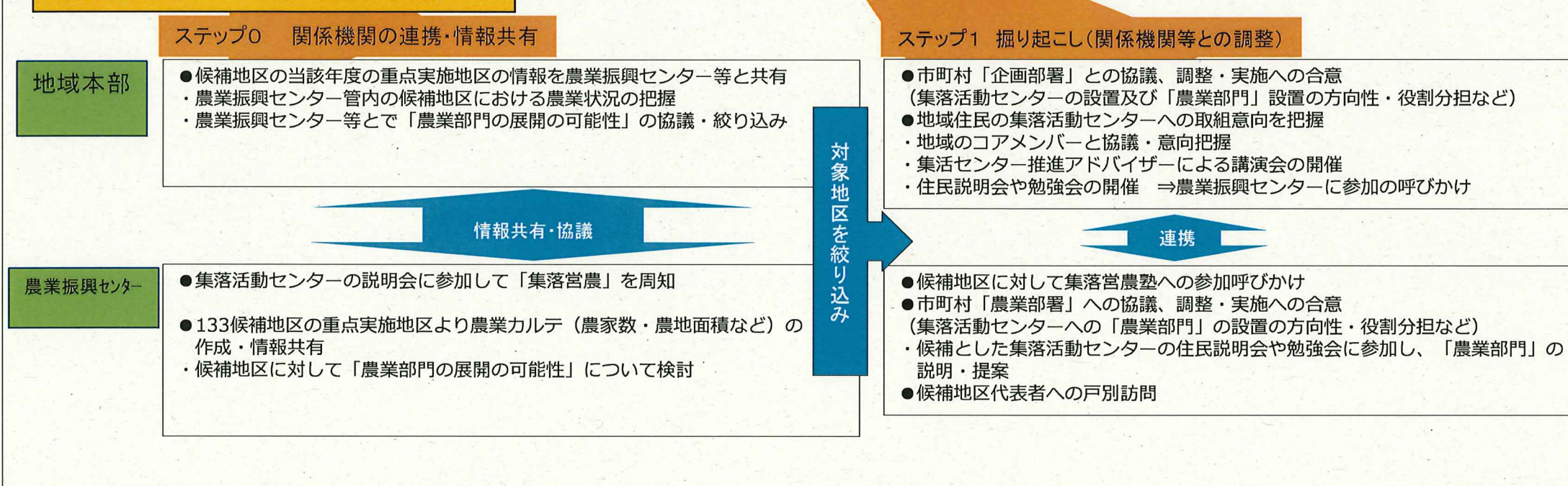


# 集落活動センターへの農業部門の設置手順

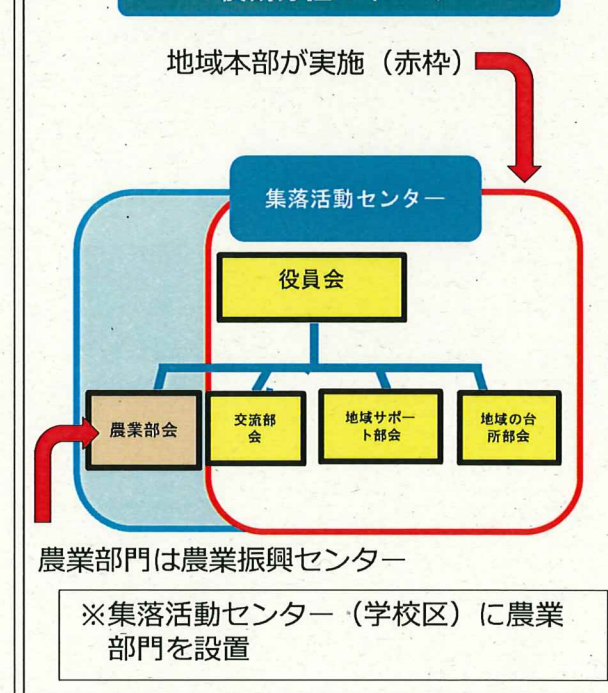
## ●農業部門設置の設置手順（規模：学校区）



### 役割分担(ステップ0及び1を進める手順)



### 役割分担のイメージ





# 中山間総合対策本部と連携した重点的な取組(農業振興部)

4月 → 5月 → 6月 → 7月 → 8月 → 9月 → 10月 → 11月 → 12月 → 1月 → 2月 → 3月

**集落活動センターへの中山間農業複合経営拠点(法人化)の設置手順**

市町村ごとの拠点構想づくり

28市町村

セミナー準備

○市町村ごとの支援する体制づくり  
・チーム編成、  
・サポート担当者の配置

**拠点構想づくり(複合経営拠点推進セミナー)**

キックオフセミナー(6/2)

ワークショップ 拠点作り ①  
5会場(6/22~30)

ワークショップ 拠点作り ②  
5会場(7/19~29)

ワークショップ 拠点作り ③  
5会場(8/22~31)

構想完成

取組意向を把握

構想のブラッシュアップ

構想について合意  
関係機関、市町村  
→ 首長説明

候補地区の決定

既存法人のない地区

既存法人のある地区

組織設立に向けた検討開始

協議会の設立準備  
次年度事業計画作成  
協議会設立

年間取組総括、次年度計画協議・決定

市町村の構想づくりに関わる中で、集活センター(一体型・連携型)の設置推進

**集落活動センターへの農業部門(集落営農)の設置手順**

○集落営農塾の開催

振興センター・地域本部・市町村の連携

・候補地区の当該年度の重点地区

・農業振興センターで重点地区の農業カルテ作成

・地区代表者への働きかけの実施(個別訪問、普及センター・地域本部)

・集落営農塾への参加呼びかけ

・中山間地域等直接支払制度の協定組織

・集落活動センター

・既存集落営農組織

塾に参加へ

●集落営農塾(組織化コース)

●集落営農塾(法人化コース)

・参加者のレベルに合わせたカリキュラム・開催地の拡大、回数増

・参加者レベルに合わせたカリキュラム編成

■組織化コース研修例

(1回目)集落営農の必要性 (2回目)先進地視察 (3回目)集落講演会  
(4回目)組織の設立方法 (5回目)活動検討

■法人化コース研修例

(1回目)法人化のメリット (2回目)先進地視察 (3回目)集落営農講演会  
(4回目)法人設立に必要な情報(講義) (5回目)法人設立に必要な情報(講義)

集落活動センターに農業部門(集落営農)の設置の検討

**畜産**

土佐あかうしのブランド化

○生産技術勉強会  
地域改良組合勉強会・土佐町子牛共励会ほか

○土佐和牛ブランド推進協議会  
・販売戦略の協議

○生産技術の向上  
土佐褐毛牛育種改良協議会

新規就農者希望等の農家研修(9月~10月)

○生産技術の向上  
全農こうち肉牛枝肉共励会

○レンタル畜舎の完成

■生産基盤の強化

○繁殖用牛保有促進(180頭)

○畜舎の規模拡大(レンタル畜産事業)

■土佐あかうし増頭対策

○全農ET研究所で受精卵生産及び移植(4月下旬~)

○受精卵移植用乳用牛の貸付(11月~)

○高知大学・畜産試験場での受精卵増産

■販路拡大の取組

○商談会、イベント等に参加し販路拡大、流通拡大

**土佐茶**

販売体制の強化

高知家プロモーションと連携した土佐茶のPR

土佐茶カフェを活用した土佐茶のPR(土佐茶セミナー、サポーター要請講座、産地見学会)

量販店での水出の茶の試飲実施(6月~7月のべ250店舗)

新茶まつり 5/5

ホテル・旅館組合でのPR

産地視察型商談会 5/31 クラウンパレス

よさこい祭りでのPR

原宿よさこい祭りでのPR

土佐茶認証試飲会  
産地視察型商談会

土佐茶祭り  
産地視察型商談会

土佐茶出前事業

**薬用作物**

生産振興

薬用作物選別貯蔵施設の設置(着工 5月下旬 竣工予定 10月下旬)

栽培技術向上のための実証ほの設置(ミマザイ、セネガ)

製薬会社との共同研究

実証ほ現地検討会

薬用作物担当者会

現地検討会  
新規生産者掘り起こし

実証ほ現地検討会

現地検討会  
新規生産者掘り起こし

実証ほ現地検討会

現地検討会  
新規生産者掘り起こし

製薬会社と生産者のマッチング

薬用作物担当者研修会

現地検討会  
新規生産者掘り起こし

実証ほ現地検討会

薬用作物担当者会

**6次産業化の推進**

支援チーム 6次産業化

現状分析

到達目標設定

課題解決に向けた課題解決・方向 → 販路・商品規格・商品の磨き上げ

規格書作成

衛生管理に関する支援

テスト販売に向けた支援  
・販路確保・表示確認・パッケージ

改善点確認

量販店でテスト販売

6次産業化支援チームによるハンズオン支援(普及課・所、地域本部)・専門アドバイザー支援 25グループ

商品力強化事業費補助金の活用

研修生募集 → 決定

■6次産業化セミナー(実践 6回)

①現地確認6/20・21 ②講座7/26 ③講座8/19 ④実習9/27 修了生交流会 10/26 ⑤実習 11/17 フォローアップ 12/1 ⑥成果発表1/19

普及課・所ごとの入門講座開催

アンケート個別面談

■6次産業化セミナー(基礎 3回) 7/14 8/17 9/8

中山間に適した農作物等の生産